『ＭＪ－ＰＲＯＧＲＥＳＳ　小論文』『高校ゼミ　小論文』『志望理由書 書き方講座』

添削サービスについて

弊社テキスト『ＭＪ－ＰＲＯＧＲＥＳＳ　小論文』『高校ゼミ　小論文』『志望理由書 書き方講座』では、添削サービスを行っております。

この機会にぜひご利用いただき、小論文対策にお役立て下さい。

※『志望理由書 書き方講座』は、ホームページの『高校ゼミ』のページよりダウンロードいただけます。

1. 原稿用紙

『ＭＪ－ＰＲＯＧＲＥＳＳ　小論文』…テキスト付属の原稿用紙をご使用下さい。

『高校ゼミ　小論文』『志望理由書 書き方講座』…ホームページの『高校ゼミ』のページより添削専用の原稿用紙をダウンロードいただき、ご使用下さい。

※原稿用紙の字数を超えるものについては、同じ原稿用紙を複数枚ご使用下さい。

2. 答案の送付

郵送とメール、2 種類の方法からお選びいただけます。メールで送付の場合、送料負担がないのでおすすめです。

団体（塾・教室）単位で添削希望の答案を送付して下さい。

①郵送で送る場合、下記宛てに答案の送付をお願い致します。

送付先住所

〒525-0032
滋賀県草津市大路 1-11-8　ジュンビル 4Ｆ　『作文・小論文添削センター』　行き

②メールで送る場合、原稿用紙をスキャン後 PDF 化して、下記アドレスまで送付をお願い致します。

送付先メールアドレス

keibunkan@galaxy.ocn.ne.jp

※送料負担がありません。

3. 添削答案の返却

毎週水曜日午前到着分を〆切りとし、そこから 2 週間程度で添削結果を送付致します。

※メールで送っていただいた答案は、メールでの返却となります。

4. ご請求と送料

添削答案送付後に請求書を別途送付致します。販売店ご利用のお客様は販売店からのご請求となります。（添削答案明細はご請求まで保管しておいて下さい）

添削字数　※字数によって価格が異なります

「ＭＪ－ＰＲＯＧＲＥＳＳ　小論文」	400 字／600 字
「高校ゼミ　小論文」	601～800 字／801～1000 字

※添削答案の返送送料…団体（塾・教室）単位で 30 名以上は無料、30 名以下は（発送地域により異なる）送料を別途御請求致します。（郵送の場合のみ）

株式会社ＣＫＴ販売

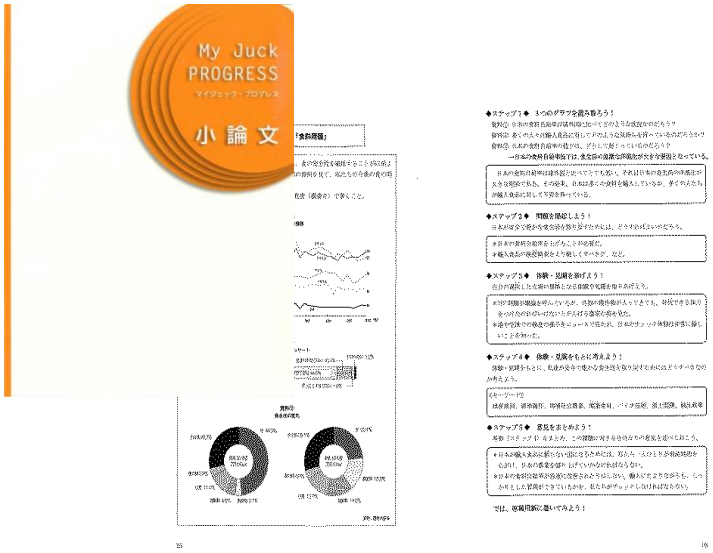
″添削講座付″ 小論文テキスト 高校・大学入試

MJ-PROGRESS小論文

高校受験用

A4判

基礎		標準		発展		応用
	■	■				



全12講座（本文32P　模範解答12P）
導入編　／小論文の書き方
基本編　／テーマ型・課題文型・資料型　400字各1課題
実践編①／テーマ型・課題文型・資料型　600字各1課題
実践編②／テーマ型400字　3課題
実践編③／課題文型600字　3課題

■**高校入試作文・小論文対策**におすすめの演習テキスト

■減点されない小論文の書き方を身につける

■入試本番までに頻出テーマに関する知識と考えを増やします

高校ゼミ　小論文

大学受験用

A4判

基礎		標準		発展		応用
	■	■	■	■		

全25講座（本文112P　解説40P）
第1部　導入編
第2部　基礎編
第3部　入試実践編

■**大学受験小論文対策に最適**

■書き方の基本から、課題に対するアプローチの仕方を学び、入試実践問題で演習することで確実に力がつく構成

■**別冊「原稿用紙」付き**で繰り返し練習できます

ネット添削
開始！！

～添削講座のご案内～

■**プロの指導者**による丁寧な添削指導！

■一枚一枚の小論文・作文に対して、**きめ細やかで暖かな指導**をお約束！

■**「知識」と「考え方」**を、**的確、丁寧、熱心**に指導！

■**先生方の負担は抑え、生徒には確かな作文能力**が身に着く！

①添削センターへ原稿用紙を送付（郵送もしくはメール）
②添削された原稿用紙と模範解答を2週間程度で返却

送付先：『作文・小論文添削センター』
〒525-0032　滋賀県草津市大路1-11-8　ジュンビル4F
メール：keibunkan@galaxy.ocn.ne.jp
※メールで送付の場合、送料負担がありません。

■添削字数
400字／600字／601～800字／801～1,000字
※字数によって価格が異なります。
※添削結果を郵送の場合には、別途返却送料がかかります。
（ 30名以上は無料）

課題１　テーマ型「自分らしさ」

私は、チームや学級の中心になってみんなのために頑張ることが得意です。人のために努力をまとめるために して「ありがとう」と言われると嬉しくなり、また自分も人の役に立つことが好きだからです。

100

私は中学校でキャプテンをしていました。私の所属していたソフトボール部は32人と多人数で、指示を出しても全員にはなかなか伝わりにくく嫌になったときがありました。でもそんな時、キャプテンという立場から母にその様子を見ていた「あなたはあなたができる精一杯のことをしなさい」と助言されました。①その一言で私は指示を分かりやすく簡潔に言うことで、全員に伝わりやすくなるということに気が付きました。②そして責任をもって人を動かすことの大切さを感じました。

200

300

自分の得意なことを書き出しで述べたのはよい。

自分の体験を説明していくのはよい。ただ、この出来事のどこに自分らしさがあるのか、伝わるように説明しよう。

①は、この助言から自分に何ができると考えたのか明らかにしよう。

②このように行動した結果、部員がまとまり、それに喜びを感じたことを述べるとよい。

キャプテンという役割を通して、人をまとめていく大変さを知りましたが、やりがいも感じました。人のために頑張ったり努力したことは必ず③自分の力になると思います。この自分の長所である、人のために何かをするという所をもっと伸ばしていき、将来は④人に役立つ仕事をしたいと思います。

400

440

体験から学んだことを述べるのはよい。
また自分らしさを将来につなげることを示したのもよい。

③はそれを実感したことを説明して根拠を明らかにし、

④どのような仕事に就き、どのような力を身につけたいのか具体的に述べよう。

■観点評価欄

■字数	■内容		■表記		得点
☑９割以上	・題材や構成	・独創性	□原こう紙の使い方	□簡潔で平易な文章	
□７割以上	□題材の選択	☑発想力	□文字の読みやすさ	□文のねじれ	
□５割以上	□段落と構成	□説得力	□漢字、送り仮名	□文体の統一	
□３割以上	・論理性	・その他の条件	☑仮名づかい、脱字	□文のつながり	
□１割以上	□主題の一貫性	□（　　）	□句読点の打ち方	□口語表現	
□１割未満	□主題の明確さ		□符号の使い方	□文法	26

■講評欄

中学校の体験をもとに自分らしさを見つけて述べようとしたのはよい。ただ、その体験からどのように自分らしさを見つけたのか、なぜそれが自分らしいと言えるのか明らかにしよう。

塾・教室名	
氏名	

実践編①600 字小論文

課題１　テーマ型「高校生活の目標」

私の高校生活の目標は、国語教師になるという夢をかなえるために国語の勉強に力をいれることです。私は作文や長文の文章を読んだりすることが好きです。だから将来は大好きな国語科を教える教師になりたいと考えています。

小学校の先生から「文章を書くのが上手ね」と言われたのをきっかけに作文を書くことが好きになったのですが、そんな楽しさを子供や学生に分かってもらいたいと思いました。また、本を読むのが好きで単行本など１日程で読み切ります。でも中には本が嫌いな人もいると思うので、そんな人に少しでも「本を読んでみようかな。」と思ってもらいたいです。

私はこの夢をかなえるために高校生活では色んな人と交流し話をして自分の意見を相手に伝えるということや文字で表すという力を身につけたいと思います。文章とたくさん触れ合って日本語をもっと知りたいと思います。国語は人とのコミュニケーションをとるためにも重要です。例えば将来政治家になって外国と協議するためにも国語は必要です。だから私は英会話や英語にも強くなりたいです。

また、私はある資料から日本人は年々国語が弱くなってきているということを知りました。これから日本が発展していく中で国語は必要不可欠なのです。だから私は国語に強い人間となり国を支え、将来日本を支える教師を育てる教師になりたいです。そのためにはまずは今よりももっと国語を好きになりたくさん勉強し、充実した生活を送りたいと思います。

→高校生活での目標を明確にして書き出したのはよい。

→高校生活の目標について、それを目標とするきっかけとなったことを説明しようとするのはよい。
ただ、なぜ教師という立場で子どもと関わりたいのか、なぜ教師を目指すのかを明らかにしよう。

→国語に力を入れて学ぶことの意味を述べようとするのはよい。
ただ、
①国語での基礎がコミュニケーション力の土台となることを明らかにしておこう。

→高校生活での目標についてまとめようとするのはよい。
②は、国語力が低下していることが、なぜ問題なのかを明らかにしよう。
③は、目標のために具体的に、どのように努力していくつもりかを示していこう。

■観点評価欄

■字数	■内容		■表記		得　点
☑９割以上	・題材や構成	・独創性	□原こう紙の使い方	□簡潔で平易な文章	
□７割以上	□題材の選択	☑発想力	□文字の読みやすさ	□文のねじれ	
□５割以上	□段落と構成	☑説得力	☑漢字、送り仮名	□文体の統一	
□３割以上	・論理性	・その他の条件	☑仮名づかい、脱字	□文のつながり	
□１割以上	□主題の一貫性	□（　　）	□句読点の打ち方	□口語表現	22
□１割未満	□主題の明確さ		□符号の使い方	□文法	

■講評欄

高校生活で国語科の教師となるために努力することを目標としたのはよい。ただ、国語を学ぶことの意義ばかりを述べるのではなく、なぜ国語教師になりたいのかということを明らかにしよう。

塾・教室名	
氏名	

課題１　テーマ型「人とのかかわり」

私達が日常生活を送る中で、人とのかかわりというものは欠かせないものであり、（また）それがあるからこそ、私達は意義ある日々を過ごせているのかもしれない。（だ）

人とのかかわりというと、まずは身近な人とのものが挙げられる。家族や友人，学校の先生といった人達である。自分が問題に直面したとき、あるいは何かで悩んでいるとき、まずはこうした身近な人達に助けを求めるだろう。①〈私自身、この身近な人には何回も助けられた。〉

もう一つ、普段見えない人とのかかわりも重要なものだと私は考える。私達の身の回りにあるほとんどの物は、自分以外の誰かが作った物である（だろう）。ということは、私達は物を通して、たくさんの人の様々な想いを受け取っていると言える。

このようにして私達は、心情的、物理的に（精神的にも）人とのかかわりを持っている。これを失くしてしまうと、現在のような生活が送れなくなる（それのかかわりがあったからこそ、今の自分があるのだ）ことは明白である。だから私は、広い意味での人との関わり（かか）を大切にしたい。

→人とのかかわりとはどのようなものであるか、あなたの考えを示していてよい。

→身近な人とのかかわりの大切さを示そうとしたのだろうが、これだけでは伝わらない。①の体験を1つ選んで、具体的に示そう。

→別の視点から考えようとしているが、ここでは前段落の内容を通して感じたことを述べ、人とのかかわりの大切さを明確にしよう。

→今後どのようにしたいかを述べて、まとめとしたことはよい。ただし、人とのかかわりの大切さがよくわかるよう、表現を工夫しよう。

表記を統一したほうがよい。

■観点評価欄

■字数	■内容	■表記	得点
☑９割以上	・題材や構成　・独創性	□原こう紙の使い方　□簡潔で平易な文章	
□７割以上	☑題材の選択　□発想力	□文字の読みやすさ　□文のねじれ	
□５割以上	□段落と構成　☑説得力	□漢字、送り仮名　□文体の統一	
□３割以上	・論理性　・その他の条件	□仮名づかい、脱字　□文のつながり	
□１割以上	□主題の一貫性　□（　　）	□句読点の打ち方　☑口語表現	23
□１割未満	□主題の明確さ	□符号の使い方　□文法	

■講評欄

テーマにそって、あなたの思いを述べることはできた。ただし、視点は1つにしぼって、くわしく述べたほうがよい。「身近な人とのかかわり」にしぼり、何らかの事例を挙げて、考えたことを述べると、説得力が増す。

塾・教室名	
氏名	

課題１　課題文型「世間の常識を疑う」

普段私達が生活しているヤで、(ある)物事をそのまま何も考えずに受け入れることは多々ある。しかし、それでは自分の頭で考えることにはならないから、常識というものを疑うことによって思考力を鍛える素朴な疑問を持つことが重要である。そして、そうすることで、現代の社会に新しい発見・発明もたらせると筆者は述べているが、私もこの意見に賛同する。

数学の公式に出会ったとき、それをそのまま使って解くのは簡単だった。特に２次方程式の解の公式は、こんなに便利なものがあるのかと感嘆したほどだった。あるとき、いつものように公式を用いて式を解いていたところ、数学の先生が公式を使わずに解けと言った。(案の条、)結果は酷いものであった。その後先生に方法を訊きにいくと、(先生は一言だけ、公式に当てはめて考えよ、と言った。意味が分からなかったが、)公式を証明せよと言われてすぐに理解できた。

数学の公式の証明は、(ただ式を簡単に解くためだけの過程にすぎないのかもしれない。しかし、私はそうは思わない。)身近にある様々な事物を自分で考える(ための)力を身に付けるため、数式(という例)を用いて考えることを学ぶ。これが数学だと私は考える。

私は常識を疑うということは、物事を批判的に捉えるということだと思う。ある物事(と)を自分のものとするとき、それをそのまま受け入れるか、反対に疑って本質を知ってから吸収するか(。このこと)でその質は決まる(って)のだろう(。)本質を見抜く探究(という)作業で、私達の考えは深まるのであろう。

筆者の主張をまとめることができた。またそれに対するあなたの意見の立場も示していてよい。

数学の公式を例として体験談を挙げているが説明が不足していてわかりづらい。あたり前に使っていた公式そのものに疑問をもちその成り立ちを考え直してみることで、はじめて本当の意味での理解が得られた、ということがわかるように説明すると、伝わりやすい。

この段落では、前段落の体験をうけて感じたことを書こう。数学の公式を疑うことによって、数学の素晴らしさを実感した、などのように書くとよい。

最後にあなたの考えをまとめたことはよいのだが、「探究していくことと、「常識を疑う」ことの関係があいまいである。その点を明確にしてまとめよう。

■観点評価欄

■字数	■内容		■表記		得　点
☑９割以上	・題材や構成	・独創性	□原こう紙の使い方	☑簡潔で平易な文章	
□７割以上	☑題材の選択	□発想力	□文字の読みやすさ	□文のねじれ	
□５割以上	□段落と構成	☑説得力	☑漢字、送り仮名	□文体の統一	
□３割以上	・論理性	・その他の条件	□仮名づかい、脱字	□文のつながり	
□１割以上	□主題の一貫性	□（　　）	□句読点の打ち方	☑口語表現	
□１割未満	□主題の明確さ		☑符号の使い方	□文法	20

■講評欄

課題の指示にしたがって、あなたの考えたことを述べることができた。体験を通してわかった「常識を疑う」ことの意義をより明確にできると、説得力ある論述となる。

塾・教室名	
氏名	